

東京都小平市

活動名

小平八小コミュニティ・スクール&きらきら☆ランドによる活動

関係する学校

小平第八小学校

※ H26 年度の実績 (補助の有無については H27 年度の状況)

活動区分	コーディネーター数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
土曜日の教育活動							
学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	2人	100人	21年度	有	有	有	有
放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	1人	35人	249日	有	有	有	有
コミュニティ・スクール	実施場所			開始年度	放課後児童クラブとの連携		
	余裕教室、校庭、体育館、図書室、公民館			19年度	一体型		
コミュニティ・スクール	指定日			委員数	児童生徒数	学級数	
	平成23年5月1日			14人	404人	12学級	

活動の概要・経緯

本校の放課後子ども教室は、平成16年度「地域子ども教室」としてスタートし、平成19年度からは「放課後子ども教室」となり、平成27年度は8割近くの児童が登録をしている。24教室年間400回以上活動している。小平地域教育サポート・ネット事業（学校支援地域本部事業）は、平成21年度から開始し、コーディネーターが中心となりボランティアなど地域人材の確保に当たっている。コミュニティ・スクールは、平成23年度に指定されてから現在2期5年目を迎えている。月に1回学校経営協議会を開き、子供たちのための話し合いがされている。3つの活動が連携して子供たちを支援している。

特徴

【特徴的な活動内容】

- ・放課後子ども教室・・・「お琴」「英語教室」「陶芸教室」など。「はちの子教室」は、宿題を見てもらえる。
- ・学校経営協議会・・・委員14名。地域・PTA会長、中学校長、社会福祉協議会職員で構成。学校側から事務局として教員が4名参加。CS便りは、委員の中の広報部で作成、学校が修正・印刷・配布を分担。小平八小、小平三中、花小金井南中と青少年対策第八小地区委員会や公民館、児童館の予定を一緒に載せた「コミュニティ・カレンダー」を発行している。

【実施に当たっての工夫】

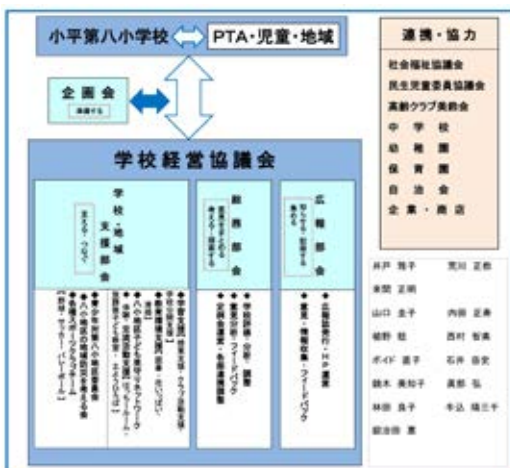
- ・放課後子ども教室・・・空き教室や体育館・校庭の場所の確保。保護者から安全管理のボランティアを募集。子供同士のトラブル等の際は、担任が子供の指導に当たることもある。
- ・学校経営協議会・・・CS便りを学校側が作っていたものを、協議会委員が作り、負担感を減らした。CS便りの年間予定を作成し、委員が記事の取材・原稿起こしを分担している。

事業を実施して

- ・学校と地域が一体となり、同じ目線で子供たちを育てることができている。コミュニティ・スクールであることの利点を、保護者・地域・教員が共有できるように研修会を開き確認している。少しずつ理解が広がっている。

その他

- ・学校経営方針にも、放課後子ども教室との補充・深化・統合・発展をうたい、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を目指している。
- ・ボランティアは、PTAと連携し「一人一役」を基本に全家庭に募集している。



学校経営協議会組織図



清掃ボランティア